

平成 28 年度 学 校 目 標 (全日制)

県立神奈川総合産業高等学校長

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	① 探求活動、体験活動、研究活動の充実をはかり、生徒一人ひとりが個性を生かして主体的な科目選択ができる系と分野のシステムを構築する。 ② 創造力、推進力、発信力の育成と学習習慣の確立を目指し、生徒一人ひとりが積極的に自己を伸長させるための学習支援を目指す。	① 国際的に活躍する創造的な科学技術系人材を育成する。 ② 生徒一人ひとりが主体的に学習する基盤を養い、表現力の育成と学習習慣を確立し、より高い学力を定着させる。	① 実験、実習、演習による科学技術教育及び英語教育の充実と、プレゼンテーション能力の向上及び外部発表会等への積極的な参加。 ② 基礎学力から発展へ学力向上を目指すための言語活動を重視した授業展開を生かして、思考力、判断力、表現力をはぐくむための主体的な学びと学習習慣の確立。	① 外部発表会等に積極的に参加し、取組状況や活動状況から成果につながったか。 ② 生徒の学習習慣の定着度が上がったか。
2	生徒指導・ 支援	① 一人ひとりの生徒理解に基づく生徒指導や教育相談体制を充実させ、安心して安全に希望をもって学べる学校づくりを進める。	① 生徒が主体となり、個性に応じた高校生活を送り、安心して安全な、明るく活力のある学校をつくる。	① あいさつの励行および校内美化の推進と、生徒の主体的な活動の促進および支援。 ② いじめなどの相談体制やケース会議の充実をもとにした教育相談の推進。	① 生徒アンケートによる満足度80%以上を達成できたか。 ② いじめアンケート等の実態把握で、学校対応が適切であったか。
3	進路指導・ 支援	① 社会で生きるために必要な知識や能力を身につけるとともに、個々の進路希望を実現させるための支援とキャリア教育の推進を行う。	① ガイダンス体制の充実と生徒の主体的な進路選択を支援する。	① キャリア教育実践プログラムに基づいたガイダンスや進路指導の実践と、個々の生徒の相談に対応できる体制と進路指導の充実。	① 年間の進路指導計画にあるガイダンスの実施と、生徒の進路実現の状況が希望する進路先になっているか。
4	地域等との 協働	① 積極的なボランティア活動を展開し、地域の小中学校や自治会など近隣地域との連携を深め、地域に根ざした教育活動を推進する。	① 地域および他学校間との連携を強化し、開かれた学校とする。	① 学校、家庭、地域が連携した教育活動の展開および開かれた学校づくりの推進と、学校説明会、ホームページ等を活用した学校広報活動の推進。	① 地域や外部機関との連携、活動状況やその成果。
5	学校管理 学校運営	① 事故不祥事の未然防止を徹底するとともに、教職員の実践的指導力の向上を目指す。 ② 生徒の防災意識を高め、防災教育の推進をはかる。	① 職員の不祥事防止の徹底。 ② 防災教育の充実により、信頼される学校とする。	① 事故防止会議および事故防止研修の継続による職員コンプライアンスの向上。 ② 生徒の防災意識の喚起および安全対策の一層の強化。	① 事故および不祥事件数のゼロを継続できたか。 ② 防災教育の取組状況で具体的な行事等を実施できたか。